

## 2020年度事業計画（案）

### 0. 基本方針

発電事業は安定運用できているため、今後も事業基盤を堅実に維持したい。

コロナ禍において、これまでのオンサイト・対面活動に加えて、オンラインツールを活用した環境学習・教育プログラムの展開も試行する。

### 1. エネルギーを中心とした環境問題を、多角的に捉えるための研究・調査・学習会事業

#### 1-1. 市民協働発電制度の発信・連携事業

昨年度は、祇園祭とSDGsを学ぶ「こんちきジーズ 2019」プロジェクトを展開してきたが、コロナ禍だからこそ、神事・祭事の本質を理解する機会にしたいと考え、本年も引き続き「こんちきジーズ 2020」として展開。

#### 1-2. 発電事業から得られたデータの蓄積及び検証・報告

### 2. エネルギーを中心とした環境問題に関する教育事業

#### 2-1. 市民協働発電実践校における環境教育の展開

- ・西京高校ほか

#### 2-2. びっくり！エコ実行委員会の連携組織である、京都超SDGsコンソーシアム（京都市・京都大学・リコー・JT・ソフトバンク・安田産業等の産学公連携プロジェクト）との普及・啓発事業の実施

- ・京北小中学校、安朱小学校、塔南高校 ほか
- ・びっくり！エコ新聞の発行及び関連企画
- ・京都超SDGsコンソーシアムの情報発信用ポータルサイト「SDGs KYOTO TIMES」の立ち上げ
- ・修学旅行生や留学生向けのプログラム開発及び提供

#### 2-3. 継続テーマであるSDGs啓発活動（主にエコ〜るど京大との連携）

#### 2-4. ホームページ・フェースブックを活用した情報発信

#### 2-5. 当団体及び活動の輪を広げるためのパンフレット等の作成

### 3. その他

#### 3-1. 賛助会員の募集

#### 3-2. その他